

「小さくても持続可能なまち」の実現に向けて

令和2年第一回定例議会が、3月3日から13日までの日程で開催され、初日には町長の施政方針が述べられました。

施政方針では、令和2年度からスタートする第6次長期総合計画に掲げた将来像、「**小さくても持続可能なまち**」く豊かさや幸せを実感できる住み心地100点のまちを目指し、「安心づくり」「仕事づくり」「人づくり」「環境づくり」「つながりづくり」の5つの基本方針に沿い、過疎地域自立促進計画等の実施計画を実現するための予算を編成し議会に説明を行いました。その内容を要約し、令和2年度の主な事業を紹介します。

安心づくり

若者定住支援

雇用創出助成事業、町外通勤者応援事業、婚活支援事業、民間賃貸住宅家賃助成事業、次世代リーダー定住育成事業を継続して実施し、定住のための環境作りを進めます。

子育て支援

子育て応援支援金支給制度、子ども医療費助成制度を継続

して実施し、子育てのしやすい環境づくりを進めます。

地域福祉

高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉等を本格的に定める七ヶ宿町地域福祉計画を策定します。

高齢者支援

高齢者の見守り支援事業を継続して実施し、高齢者が安心して生活できるまちづくりを推進します。

人づくり

学校教育

保育所・小中学校で、連携した教育を行うために、園児の小学校訪問や小中学校間での教育指導の連携等を図るほか、複式学級に対応するため学校支援員を配置するなど引き続き行っていきます。

また、老朽化したスクール

バスの更新、既に着手している学校施設等長寿命化計画を進め、教育施設全般にわたる施設の在り方について検討を図ります。

外国語教育

外国語指導助手を活用し新たに教科となる小学校英語への対応やコミュニケーション能力の向上を目指します。

社会教育

各年代のニーズに応じた学習機会を提供するため、各種講座や事業等を展開し、町民のスキルアップや地域の活性化

障がい者支援

障がいを持つ人が自分らしく生活ができる共生社会の実現を目指し、支援及び施策の推進を図ります。

各種健診事業

住民健診等の無料化、予防接種費用の助成や、20代人間ドック、30代からの歯周病検診、40代からの脳ドックを実施し、住民健診の充実を図ります。休日等の電話による健康相談事業を24時間体制で継続して実施するほか、産後ケア事業等の育児支援を行います。

仕事づくり

農業の振興

中山間地域総合整備事業が完了予定のほか、農地中間管理機構関連農地整備事業は工事着工するなど早期完成に向

化に努めます。

環境づくり

循環型社会

ごみの分別の徹底・減量化の推進を図るとともに、廃棄物不法投棄防止対策連絡会議を中心として、水源の保護と自然景観の保全に努めます。

道路維持

小型パワースショベル及び小型ロータリー除雪機の更新を行い、管理の効率化や生活路線等の安全確保と適切な維持管理を図ります。

公営住宅の整備

子育て世帯の移住促進対策として、地域担い手づくり支援住宅を2棟建設します。

また、町営住宅の建て替え事業、住宅の新築や改修、空き家対策に対する助成事業を行い、住環境の整備を図るほか危険家屋の除去工事にも取り組みます。

け積極的に事業推進を図ります。

また、農家の所得向上と各販売施設の農産物を充実させるため、少量多品目栽培の普及を図り産業の活性化に努めます。その他、中山間地域等直接支払交付金事業や多面的機能支払交付金事業と併せて取り組み、集落活動の活性化のため支援を図ります。

有害鳥獣対策

県域を越えた広域的な事業展開を実施するほか、追い払いパトロールと地区別払いを継続して実施し、農作物の被害防止に努めます。

また、狩猟免許取得費及び被害防止施設購入費の助成を行います。

林業の振興

森林経営管理制度を活用した森林環境の整備、流域育成林整備事業をはじめとする補

つながりづくり

元気な地域づくり交付金

地域の身近な課題解決や交流促進、空き家利活用を図る取り組みなどの地域づくり事業に交付し、自主的な話し合いのもと、安心して生活できる地域を目指します。

当初予算のあらまし

令和2年度当初予算のあらましについては、別に配布する「ことしの仕事・町の家計簿」をご覧ください。

